



佐川急便東京 SC を応援する集団、東京レイダースの“紙”(仮)2003

~ 江東区の皆様に捧げるスペクタクル劇場。大江戸蹴球物語完結篇、の巻 ~

23/11/2003 Japan football league week-30 SAGAWA TOKYO SC vs ALO'S HOKURIKU

・What is SAGAWA TOKYO SC ? (佐川東京とは何か?)

長かった 2003 シーズンも、終わりです。優勝を目指すはずが、今日の結果で 3 位の可能性が残ってはいるものの現在 4 位。佐川東京の実力からすればこれは本意な結果。でも、今年は天皇杯があるじゃないか。再びサプライズを起こすべく、勝って弾みをつけましょう！終わりをよければ全てよし。元旦の初詣は明治神宮かな...

江戸開府 400 周年の今年、佐川東京が首都のフットボールシーンを駆けぬける。

われわれ「東京レイダース」は、佐川東京 SC を応援する、非公認、非社員の集団です。Web サイトは <http://www.tokyoraiders.net/> です。(この紙のバックナンバーも掲載を検討中) 試合速報もある各種携帯ユーザー向けサイトは、i-mode なら <http://www.tokyoraiders.net/i/> です。その他、JSKY は 末尾を |/に、Ezweb は 末尾を ezX/ に、H"/PDX は 末尾を pdx/index.txt に変更して、れっつ、あくせす！

いつも声を出して応援しているのも何を隠そう我々です。お騒がせしています。もし良かったら、一緒に佐川東京の「江戸前フットボール」を応援しませんか？お気軽に声を掛けて下さい。

・Today's enemy (ホンジツノテキ) 北陸電力サッカー部として 1990 年に創部。チーム名の「アロース」は、カモシカを意味する英語「ANTELOPES」を略した造語。 今期元サガン鳥栖の草木コーチが監督に就任したものなかなか結果は出ず、降格の危険さえあったが、神戸から春永、鳥栖から石橋をレンタルで獲得するなど補強を行い、降格圏を脱出。現在 16 位。下位の中で失点は 45 と決して多くないが、得点はたった 21 でリーグ最低 佐川東京とは 2 節に対戦。前半圧倒的に支配したものの後半カウンターにはまりドロー決着。

・Latest Game (前節より)【JFL week-29】Vs Jatco FC ~ 愛鷹広域公園多目的競技場

宿敵ジヤトコ FC 廃部によるホームラストマッチ。前半 8 分、ジヤトコ関根秀の見事なロンググループで先制を許すと、気迫の守備とカウンター、強風の前に苦戦。前半途中からは波状攻撃を仕掛けたものの、48 分、混戦から河合に、50 分には CK から小田切と立て続けに決められ 3-0。かませ穴では終われない佐川東京は馬目、嘉悦を投入。嘉悦が中盤でタメを作り流れをつかむ。73 分、山根のクロスが竹谷が落として馬目がゲット。83 分には馬目のシュートのこぼれを山根が決め 3-2 と猛追するが、GK 沖田の鬼気迫る好守の前に及ばず、花を持たせる結果となった。試合後、ジヤトコに変わる静岡県東部の新クラブ立ち上げが新村主将より静岡県協会同席の元、高らかに宣言された。めでたしめでたし。...ってめでたくねえよ、こっちは！

・Player of S.T.S.C. (佐川東京のオニイサン) ~ さすらいのキーパー 東京に帰る

加藤竜二【1】(の、つづき。) <憧れのフットボーラー>みんな引退しちゃってるからね ~ (苦笑)。俺はねえ ~ ゼッチ(パルメイラスーサンパウロ FC - サントス。今も現役。)が好きだったんだあ！(熱くなって)あのサンパウロにいてブラジル代表にもいて、俺はゼッチが大好きでねえ ~、東京ガス時代に来たでしょ？あん時、東京ガスのグラウンドを使っていたのよ、練習で、うん。で、俺行って、92年(パルサ戦・ストイチコフ、ラウドルuppがいた。懐かしい。)93年(AC ミラン戦・バパンがいた。懐かしい。)と思うんだけど。あの時カフーとかもいて(トニーニョ・セレーゾ、レオナルドも)。で、今の FC 東京の練習場！武蔵野苑ってトコなんだけどお、小平の。そこを使っていたの。で、あそこは関係者以外立ち入り禁止で「俺、関係者」つつつ、ずーっと見てたの(笑)！練習見たりとかサインもらったりとかしたんだけど。すごく好きでね。彼のスタイルとかも、ブラジウ人らしくないっていかすごく忠実でね。シジマールとかジルマールとか日本でもすごく有名だけど、キックの正確性はゼッチ！すごく。そ

ういうのを真似してみたかった。大好きだね、うん。<アピールポイント>楽しくやっていることくらい(笑)。それくらい！試合中は笑っている顔とか怒っている顔とか色んな顔が見える、自分ではそういう感じでやっている。楽しい時は笑っているし怒っている時は怒っているし、悔しい時は悔しい。<東京出身として>いや、俺は、っていうか、このチームが J でやれるんだったら J リーグでやってもらいたいってのがありますよ！(東京 23 区から?)もちろん、もちろん！やっぱりこう、みんな全部あっち(東京都西部)だからねえ。こっちの地区(区部)ってのはないわけだから、あの一、ドコの海外リーグもそうだけどやっぱり東京ってのは日本の中心であって顔であるわけだからその地区で 2 チーム、3 チームあってもおかしくないと思う。で、あるところは調布市であったりとか向こうのほうであったりとか、同じスタジアム(味の素)を使ってるわけだし。同じ東京でも東と西とか北と南でとかで！せっかくなら佐川東京が上位にいるわけだから！今ウチが J リーグのチームを作ってやったとしても呼べるだけの観客はいると思うね。(熱く)今やればね。面白い！ホント面白いと思う！！出来れば会社としては動いてもらいたい。サポーターにも動いてもらいたいよね！色々やってもらいたいね！僕らもみんな望んでますから。僕らはまあ順位を出すしかないけど...まあでもこの御時世だからね。どう動けるかっていうのは会社次第だから...うん！ホントにやってもらえればね！<天皇杯>本当に 1 発勝負の世界。アマチュアでもプロに勝てるチャンスあるし。逆に言ったらプロが負ける事もある。それが一発勝負の怖いところであって、逆に言うともみんなは何を目指さないといけないのか？っていうことだと思う。J リーグのチームだと天皇杯優勝でしょ？だけど地域から出てくるチームもある。みんながどこを目標にするか。目の前の一試合なのか、それともジュビロなのか。(チーム的には?)まだ、ハッキリしていない。ただみんな思っているのは今言った通りジュビロでしょう。だけどまじ僕が思うには一番最初第 1 戦が大事だと。本当に大切なのはその試合。相手が...九州のチーム？(九州 INAX です、佐賀の)そこでやる時 1-0 で勝つようなゲームだったらまあ次の試合どうかな？って感じだろうし。まあ J リーグでもそうなんだけど 1 戦目、2 戦目、3 戦目...とこう調子が上がっていかないと、でトップレベルまでもっていかないと、それが出来ないチームってのは上では勝てない。ジュビロと当るまでに 2 戦あるわけだからそこで上げていかないと。初めから悪くてそこで急に良くなるっていうのはなかなかないから。1 番最初の試合をよく考えないと次で勝てない。だから最初の試合で 3-0 とかある程度...だと思っただけ。だから 1 戦 1 戦勝ち切る！これが一番の目標だと思う。勝つ、じゃなくて勝ち切る！(他の選手達は?)やっぱり目標としてジュビロが出て来ているから、みんな J リーグのチームに勝ちたいっていうのが心の中にあると思う。ただその前に駒沢もあるし。大学ナンバーワンなわけでしょ？そこに勝つっていうのも大変な事だから。今の大学生はよく走るし技術もあるし。ホントに 1 戦 1 戦、最初の試合勝たないと次がないわけですから。そこじゃないかなあと思う。一つ一つが決勝戦、じゃないけど、やらないと！<次のインタビュー、笠木選手へ言>アラタへ？俺、誰からもらったの？公平？(井上公平・MF23)何も言われてないよ。(「バックパスを取らないでください、と」)...(ただ苦笑)。バックパスじゃないんだよ！(真顔で)J リーグだったら...で、アラタに？真面目になりすぎるなって！楽しくやれって！考えちゃダメだって！もっと自然にサッカーをやってもらいたい。自分のスタイルが人間にはある訳だからそれをしっかり身に付けてまあ楽しむのを基本的に考え込まないで、出来た事を喜ぶ。以上！<ありがとうございました。>

・Road to Emperor's Cup (天皇杯への道) 1 回戦(11/30・13 時@西が丘サッカー場)は佐賀県代表、九州 INAX ハッキリ言ってココは加藤選手の言う通り楽に抜けなければババイ。問題は 2 回戦(12/7・13 時@西が丘サッカー場)。相手はホンダルミノッソ狭山 vs 駒沢大学の勝者とのことで、駒沢が順当と言われているが、実はルミノッソもある事情通によると「史上最強」とのことで侮れない。佐川東京的にはチーム名の「ホンダ」のあたりが痛にさわります。駒沢大学はいわずと知れた近年の大学最強チーム。原、中後、中田、橋本と J 垂涎のタレント集団だ。東京社会人最強 vs 東京学生最強のダービーでもある。これを抜ければ、ジュビロだ！勝つ、じゃなくて勝ち切る！(by 加藤竜二)みんな、応援しましょう！そして、元旦の初詣は明治神(以下略)